

ヒトにおけるお茶と心臓の健康状態との関係 2/5

Andrew Halpner, Ph.D

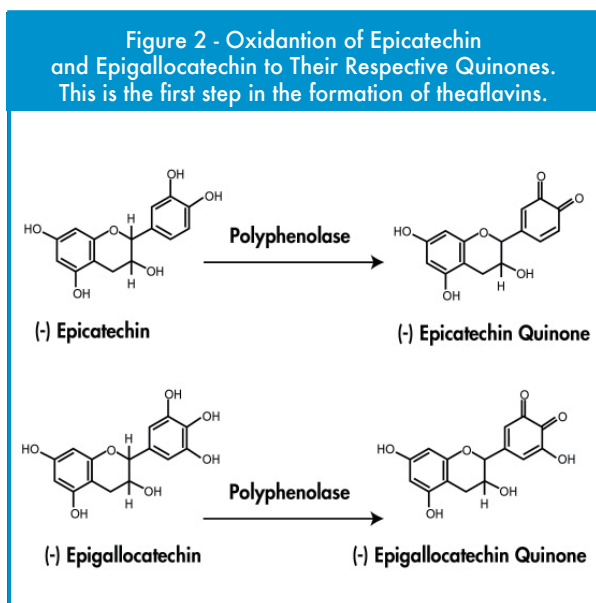
(表1)

Table 1 - Principal Catechins Present in Fresh Leaf (percent dry weight)			
(+) Catechin	1-2	(+) Gallocatechin	1-3
(-) Epicatechin	1-3	(-) Epicatechin	3-6
(-) Epicatechin gallate	3-6	(-) Epigallocatechin gallate	7-13

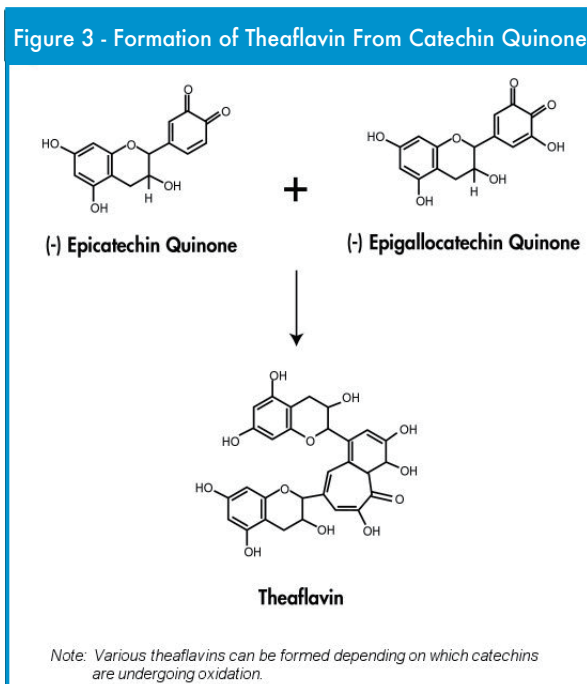
これによりカテキンを比較的多く含む製品が出来上がる。表1は、若い緑茶の葉に含まれるカテキン類の内訳を示している。カテキン類は葉乾燥重量の30%を占めることから、いかにこれら化合物が植物にとって重要なものかがわかり、興味深い。

紅茶の製造プロセスは緑茶のプロセスと類似しているが、重要なことは、葉に存在するカテキン類を酸化させている点にある。紅茶は葉を摘採後しおらせて作られる。こうしてしおらせることによって、水分含量が低下し、加工が容易になる。その後葉を細かく砕くことによって、ポリフェノール酸化酵素がカテキン類と接触しやすくなり、酸化プロセスが始まる。

(図2)



(図3)



お茶に含まれるフラボノイドの実際の量は大きく変動し、お茶の入れ方に関連したパラメータ(濃度や入れ方の種類など)ばかりでなく、お茶の品種、樹齢、植物の生育条件など、非常に多くの因子に影響されることに気がつけることが重要である。

■茶と心血管系の健康

心血管系の健康に与える影響についてお茶を包含して研究する分野は、まだ比較的新しいながらも急速に成長している。現在のところ発表された文献の多くが、お茶の摂取が増えると心血管系疾患(心筋梗塞-MI、脳卒中、冠動脈疾患-CHD)のリスクが軽減する、という逆相関の関係を支持するものである。お茶がこれらに有益に作用するメカニズムは、まだ理解され始めたばかりであるが、多くの仮説が立てられている。お茶の摂取が健康に有益に作用する主なメカニズムの1つは、お茶に存在するフラボノイド(カテキン類や誘導タンニン)がin vitro、in vivoにおいて強力な抗酸化特性を発揮することが示されていることから、抗酸化防御によるものだと考えられている。

Product on the Paper

Tea-Stat®
テア-スタット®

品 番：99816-30
価 格：5,250円(税込み)
内 容 量：30粒入り/1日1粒/30日分

次世代のコレステロール対策成分

テアフラビン™は、お茶などに含まれるカテキン類が発酵して生成される2次ポリフェノールです。特に「発酵茶」に多く含まれ、糖尿病や肥満の原因物質である糖分を生産する酵素、 α -アミラーゼを抑制する力がカテキンの10倍以上もあることが実証されています。また、血液をサラサラにする効果もあるとされ、血小板凝結作用を抑制する力が、カテキンを大きく上回ることも確かめられています。

主成分含有量（1カブリック®あたり）

成分名	含有量
緑茶抽出物 (20%テアフラビン™、40%カテキン)	357 mg

テアフラビン™は、Nashai Biotech, LLC.の商標です。



Bioflavonoid Complex バイオフィラボノイド コンプレックス

品 番：80116-100
価 格：2,100円(税込み)
内 容 量：100粒入り/1日1粒/100日分

強い抗酸化作用を持つ、ビタミンCヘルパー

バイオフィラボノイドとは、ビタミンPとも呼ばれる野菜や果物が多く含む水溶性の色素です。酸化によって生じる疾患の原因である活性酸素を除去する抗酸化物質の一種で、ビタミンCと一緒に摂ることでビタミンCの酸化を防ぎ、排出を穏やかにするとともに、その吸収を助けてコラーゲンの再生にも重要な働きをしています。また毛細血管を強化して血液の循環を改善したり、LDLコレステロール値の減少を報告する研究もあります。

主成分含有量（1タブレットあたり）

成分名	含有量
シトラスバイオフィラボノイド	500 mg
オレンジバイオフィラボノイド	200 mg
レモンバイオフィラボノイド	200 mg
ケルセチン	50 mg
ルチン	50 mg



Order Made Supplement Service

分包による
オーダーメイド
サプリメント
サービス！



- 患者様に合わせた指示箋ができる、オーダーメイド分包サービスです。患者様の満足度がより高くなります。
- 在庫負担がありません。
- 商品のお届けは、クリニック様お届けと患者様直送からお選び頂けます。
- ラベルデザインや容器も色々お選び頂けます。



編集後記

ダグラスニュースレターをお読みいただき誠にありがとうございました。これからも最新の臨床データ、商品情報などを正確に、また、迅速にご提供してまいります。どちら様もご意見・ご希望がございましたら編集者までお寄せください。

無断転載・転用は固くお断りいたします。

発行者：
〒135-0091 東京都港区台場2-3-2
日本ダグラスラボラトリーズ株式会社
TEL: 03-5530-2212